



ぐう (大湊屋菓子店)



スキー場もあるよ!



カワラケツメイ茶

北前船で上方から伝わったとされる、かわらけつめいを焙じて作るお茶。野辺地では昔からよく飲まれています。そのほか、けつめい茶で炊いた「茶がゆ」もよく食べられています。



野辺地は

平凡だけど

平和な野!!!



あたごこうえん

愛宕公園

桜の名所や、スポーツ、散歩等の場として明治時代から多くの人に親しまれている公園です。石川啄木の歌碑や松尾芭蕉、中市絶壁の句碑があり、文学散歩も楽しめます。

海と山にキャンプ場があるよ!

野辺地葉つきこかぶ (収穫時期:6月上旬~10月上旬)

実の柔らかさとフルーツのような甘みが特徴のこかぶ。皮が薄く、手で簡単にむくことができますので、とれたてをそのまま生で食べることができます。



のへじ祇園まつり

野辺地町で8月中旬に4日間行われるお祭りです。北前船により上方から伝わったといわれています。

獅子舞 (権現様)

権現様は地域の守り神であり、その力で福を招くといわれています。現在は、馬門熊野神社敬神組がのへじ祇園まつりに参加し、権現舞を披露しています。そのほか、お正月には「カドウチ」を行っています。

やさしい人が多いい

野辺地中学校美術部が野辺地町を紹介!

野辺地中学校名物 野中まんじゅうは、1970年代ごろ文化祭「野中祭」限定お土産として販売され人気を誇っていましたが、販売休止となっていました。しかし2008年、野中PTAの企画により満を持して復活!

復活

野中まんじゅう



愛宕公園にある馬の銅像。公園のシンボルとなっています。明治9年、明治天皇が野辺地を訪れた際に御料馬・花鳥号が当町で亡くなり、その冥福を祈り建てられました。



かちょうごう 花鳥号